



和田・釜台地区連合町内会
和田・釜台地区社会福祉協議会の広報誌

はあとぴあ

再刊2号

- 保土ヶ谷区ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・①
- 保土ヶ谷区社会福祉協議会ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・①
- 第4回ワールドカフェの報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・②
- 「たまり場」等ボランティア募集の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・②
- 「たまり場」4月オープン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・②
- 常盤台ケアプラザの紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・②
- 地域防災拠点の防災訓練の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・③
- 防災豆知識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・③
- 「たまり場」準備の会ボランティアの申込用紙・・・・・・・・・・・・④
- 広報紙の編集ボランティアの申込用紙・・・・・・・・・・・・④
- 自治会活動の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑤
- サービス事業の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑤
- 利用希望者と協力ボランティアの申込用紙・・・・・・・・・・・・⑥

保土ヶ谷区のニュース

横浜市資源循環局の職員は、ごみ収集のため日々区内全域を回る特性を活かし、皆様の「イザ」に備えて、心臓マッサージ等の普通救命講習を全職員が受け、定期的訓練を重ねて14年になります。保土ヶ谷区でも、最近5年間で22件の実績があります。更に、横浜市では全国で一番収集車の台数が多いことから、災害被災地からの復旧救済要請に応じており、ほぼ全職員が被災地での災害ごみ収集経験があります。いざと言う時や、ごみの出し方等でお困りなことがありましたら、気楽に「皆様の一番近くにいる市職員」である収集職員に、是非「ヘルプ」を求めて下さい。

(保土ヶ谷区役所…小田切)

保土ヶ谷区社会福祉協議会のニュース

昨年10月～12月に行いました赤い羽根共同募金では、保土ヶ谷区内で総額一六五二六七三円(平成30年12月31日現在)のご協力をいただきました。皆さまにお寄せいただきました募金は福祉団体・ボランティア団体への保土ヶ谷区ふれあい助成金の財源や福祉施設の整備充実費用として配分されます。皆さまのあたたくいご支援ありがとうございました。

(保土ヶ谷区社会福祉協議会)



第4回ワールドカフェの報告

「たまり場」の4月オープンを目指して



グループの様子

「たまり場」の4月オープンを目指して

「たまり場」の4月オープンを目指して

「たまり場」の4月オープンを目指して

2月24日ワールドカフェの開催は今年で4回目です。参加者43名が5つのグループに分かれてテーマごとの話し合いを行いました。また、準備の会場メンバーは、他地区の「たまり場」を数カ所訪問し、運営方法などを学習してきました。その結果『案ずるよりも行動を起こすことが必要』との思いで、4月に「たまり場」オープンを目指しています。今回の参加者の感想を伺うと「しゃべり場オープンが決まり実感がわいてきた」「回を重ねる毎に活発な意見が出るようになり、利用料等具体的な課題もあがったのが印象的」「議題が進むごとに率直な思いや、ご自身の得意な分野の話まで飛び交い盛り上がりを感じ

・すごい！お店みたいになっている。・やる気のある中心人物がいて成立するところだろう。
 【テーマ…現在困っていることはありますか】
 ・(環境)分別ごみの出し方のルールを守られていない(日本のルールに慣れていない外国の方や学生さんの転入転出時)
 ・野良猫や犬の糞問題
 ・個人的に頼み辛いので、ボランティアグループがあるとよい
 ・釜台から和田西部会館へは坂道があり、距離もある
 【テーマ…たまり場への期待】
 ・自分たちが持ち寄り、気楽に話せる場・小さなお子さんも連れて行ける場・男性に顔を出してもらえる工夫
 【テーマ…たまり場の名称】



グループの様子



会場の様子

「平成」「ひまわり」「はやぶさ」「赤いクツ」「ハナモモ」「おだやかサロン」「すみれ」「夢クラブ」「紙ふうせん」「ゆとりの館場」など
 参加者の皆さん、本当にありがとうございました。

昨年7月に配布しました「はあとぴあ」広報紙再刊1号で、「たまり場」準備の会や「おたすけ隊のボランティア」を募集した結果、準備の会委員に2名の応募がありました。
 応募していただいた皆様には、お礼を申しあげます
 「たまり場」準備の会広報部…
 益谷(田中)

【その他】
 この主旨に賛同して「たまり場」として利用できる場所を提供していただけたら方がおられましたら各自治会・町内会の会長にご連絡を下さい。

「たまり場」がオープンします!!
 和田西部町内会館にて

- ・日 時: 4月22日(月曜日)から 毎月第4の月曜日(12月は休み)
- ・時 間: 13:30~15:30の2時間

お茶が飲めて、色々な人が集まって、楽しい会話があり、困りごと相談できて、ちょっと寄ってみたいそんな「たまり場」を準備します。
 集まって、アイデアを出したり、調べたり、相談しながら、みんなで参加し、楽しむ「たまり場」に集まりましょう
 主催:「たまり場」準備の会



ケーキとコーヒー

☎045・339・5701
 (常盤台地域ケアプラザ・島村)

住み慣れた地域で安心して暮らすための情報提供、相談窓口です。また、集いの場のご提供をしております。季節ごとに近隣の施設で開催する「オレンジカフェ」ではコグニサイズや合唱なども行い楽しいひと時を過ごしていただいています。
 また、3月にはさくら祭りでバザーを開催いたしました。皆さま、誘い合わせてご来館ください。お問い合わせはこちらへ



季節の催し

常盤台地域ケアプラザ
 横浜国立大学西門前
 (保土ヶ谷区常盤台53の2)

10月27日地域防災拠点の防災訓練報告

総勢453名が保土ヶ谷中学校に集まる



(三角巾の体験)

早朝からの雨のため、地域防災拠点訓練の開会式は体育館に移動し9時10分より行われた。挨拶で宇佐美実行委員長は「本日の訓練は、晴天モードで開始する」ことを宣言し、ぬかったグラウンドも活用した訓練が始まった。また、本年は日本全国で災害が多発していたこともあり、今回の訓練では被災された方々を支援する立場ではなく、自らが被災した立場に立った訓練を行うことも大きな目標となった。参加者は、地域の一般参加者90名、保土ヶ谷中学校から281名、施設関係者42名、行政・消防団40名の計453名であり、赤ちゃんから車いすの高齢者をはじめペットの参加もあった。訓練は、地域の参加者と中学生が一緒に、3グループ



(消火器訓練)

に分かれて、避難所収容訓練、三角組み立て訓練、起震車、車いすの体験、スライドによる被災対処のレクチャーなどが行われ、参加者が実際に自分が被災した立場で、自助、共助の大切さを実感していました。雨模様での訓練を通して、会場の急な変更による参加者の避難誘導の仕方や訓練時間の調整の難しさも体験しました。終了時には晴天に恵まれた中で、グラウンドでの閉会式を行うことができました。また、非常炊き出し訓練で炊いたご飯のお弁当が全員に配布されました。今回の訓練が、イベントとしての訓練から、実際に被災者になった立場での訓練となり住民同士の避難所での共助の向上に繋がることを期待します。(広報部…石川)

災害時に地域が中学生に期待すること

保土ヶ谷区役所の小田切課長に話を伺いました。
2011年3月の東日本大震災の発生直後に、被災地への支援物資搬送を担っていた自衛隊から「石巻市の拠点での荷下ろしは、中学生が担っている」と聞きました。まだ寒い中で自衛隊のトラックへの支援物資の積み込みは、大人でさえ大変な作業ですが、それを中学生が一生懸命に降ろしていた、と聞くのが熱くなりました。当の中学生も震災前は、自分が荷下ろし作業を担うとは想像すら、していなかったと思います。しかし、津波で大きな被害を受けた石巻市では、大人が懸命の救助活動を担う中、被災者の命をつなぐ支援物資の荷下ろしは、中学生が担うことになったのではないかと思います。
災害時に保土ヶ谷中学校の拠点に派遣される市職員は4人だけです。また地域の大人もたくさんさんの事を担われます。つまり中学生の皆さんにも多くの事をお願いせざるを得ません。
今回の訓練で、中学生の皆さんに寄せられている期待を感じていただければと思います。

防災豆知識

避難場所に！の心得

昨年7月、西日本は豪雨により甚大な被害を受けた原因として、避難タイミングの判断や防災危機管理能力の低さなど、多くの問題点が見えてきました。被害を防ぐためのより実践的な訓練の重要性を痛感しました。さて、昨年の保土ヶ谷中学校で行われた防災訓練で参加者325名より頂いた防災アンケートの結果から、60%の家族が災害発生時の家族の待ち合わせ場所を決めていないという事実が

判明しました。今回の防災豆知識として、避難時の場所についての知識を深めたいと思います。
和田・釜台地区連合町内会の地域防災拠点は保土ヶ谷中学校ですが、防災拠点までの避難が困難な場合もあります。災害時には、その状況に合わせた身の安全の確保が最優先で、避難所についても、指定区域に捉われないことなく、自らの判断で、避難しやすい地域防災拠点や広域避難場所に避難して下さい。近くの地域防災拠点は常盤台小学校、峯小学校、星川小学校などが、広域避難場所として横浜国立大学、県立保土ヶ谷公園もあります。(広報部…石川)



A:「たまり場」準備の会 に協力できる方の申込書	
住所	保土ヶ谷区
名前・☎連絡先	☎
意見・要望 等	

A:「たまり場」準備の会 に協力=切り取り。 ※各町内会・自治会の役員に提出お願いします

B:広報誌「はあとぴあ」の編集 に協力できる方の申込書	
住所	保土ヶ谷区
名前・☎連絡先	☎
意見・要望 等	

B:広報誌「はあとぴあ」の編集 に協力=切り取り。 ※各町内会・自治会の役員に提出お願いします

**お待たせしました。「たまり場」が
4/22日(月曜日)からオープンします
和田西部町内会館にて、午後1:30~3:30**

和田・釜台地区連合町内会/社会福祉協議会 たまり場準備の会

5つの自治会・町内会が集まった
和田・釜台地区連合町内会/社会福祉協議会では
老いも！若き！も気軽に立ち寄れる
みんなの居場所＝「たまり場」
を作ろうとしています。

お茶が飲めて、
色々な人が集まって、
楽しい会話があり、
困りごとにも相談できて、
ちょっと寄ってみたい



「たまり場」をいっしょに作りませんか！

**「たまり場」に興味のある方
協力者募集！（上部に申込書）**

**広報誌「はあとぴあ」の
編集協力者も募集中！**

内容	A:「たまり場」準備の会 に協力	B:広報誌「はあとぴあ」の編集 に協力
回数	1か月に1回(12月は休み。年間11回)、	2か月に1回(年間6回)、
場所	和田西部町内会館	和田東部自治会館
曜日	毎月 第4月曜日(祭日でも実施、12月は休み)	奇数月(1,3,5,7,9,11)の第3水曜日:19:30~20:30
時間帯他	13:30~15:30(約2時間)	※初心者でも大歓迎

※ 上部に広報紙協力者の申込書もあります。

【自治会活動の紹介】

和田東部自治会の納涼祭

和田東部自治会は、世帯数110でトヨタ、東京ガス、きんでん等の会社も含まれる小さな自治会です。



(会館前の広場でワイワイ)

昨年8月4日(土)納涼会を行いました。参加者は、たちばな会(老人会)の方など大人33名、子ども13名の計46名でした。会場では焼き鳥、焼きそば、フランスフルト、トウモロコシが焼かれ、子ども向けに、かき氷、スイカ割り、釣りゲームが行われました。夕方から花火大会を行いました、老若男女が一斉に楽しみました。また、会館の中ではカラオケが行われ、全員が自慢の声を披露しました。これからも、地域の親睦を深めるとともに、

仲の良い団結力のある自治会を目指して参ります。

(広報部・石川)



(スイカ割りに奮闘中)

釜台町自治会の文化祭

昨年11月4日、第14回釜台町文化祭が開催されました。【午前の部】運動場でグラウンドゴルフや野菜即売会が行われ、体育館では、皆さんが一年間に



文化祭の会場様子

創作された絵画、書作品、写真、手芸作品を展示。子供会のおもちゃ販売やスライム作り、女性部の型抜き、パウダーマゲネット工作遊びなどで賑わいました。カレーライスを300食用意し完食でした。



芸能音楽発表会の様子

【午後の部】メインイベントの芸能音楽発表会です。120席が満席になり立ち見が出るほどで、初参加3組を含め、合計19組の発表でした。保土中吹奏楽部、常小マーチングバンド、リズム体操、舞踊、歌謡曲、コーラス、詩吟、ピアノ演奏、ギター演奏、大道芸、一輪車、バトントワリングと多彩な演目でした。注目は、初参加の常小先生のピアノ演奏、5歳の男の子の日本舞踊と保土中1年生のジャグリング(大道芸)でした。今年の文化祭も皆様のご出展、ご出演ご来場をお待ちしています。

(広報部・河野)

サービス事業

B1..ふれあい食事サービス

すべて手作りの食事を提供しの高齢者

【登録者数】38名

【実施日】毎月1回..第4水曜日(7月、12月第2水曜日)、8月は休み、12月はクリスマス会

【実施場所】和田西部町内会館・釜台町自治会館を毎月交互使用

【利用料】200円/回

※車両による送迎あり

※担い手は19名、調理、配達、社協役員及びボランティア



ふれあい食事サービスの様子

B2..配食サービス

松花堂弁当に仕立てた、すべて手作り調理のお弁当です

【対象者】70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯

【登録者数】57名

【実施日】毎月2回..第2・第4金曜日

【実施場所】釜台町自治会館

【利用料】300円/回

※担い手は42名、調理、配達、社協役員及びボランティア



配食サービスのお弁当

B3..ミニ・デイサービス

毎回、歌、手工芸、ゲーム、軽い体操など楽しく実施

【対象者】70歳以上で外出の機会のない高齢者

【登録者数】14名

【実施日】毎月1回..第3木曜日、8月は休み

【実施場所】和田西部町内会館(送迎車両または徒歩で参加)

【利用料】100円/回

※担い手は15名、保健活動推進員、社協役員、ボランティア及び民生児童委員



ミニデイサービスの様子

ミニデイサービス
ふれあい食事サービス
配食サービス

利用希望者と協力ボランティアを募集中！

-----和田・釜台地区社会福祉協議会

あなたの時間！？ちょっとだけ ボランティア活動しませんか！！



☞ ミニデイ・サービス：手芸作品例

☞ ミニデイ・サービス：クリスマス会でフラダンスを鑑賞



☞ ミニデイ・サービス
：手芸作り風景

☞ 配食サービス：配達前の配膳風景



☞ ふれあい食事サービス：昼食例



☞ ふれあい食事サービス：調理風景

●申込方法等、問い合わせ先は：045-333-3382 タチバナ(釜台町自治会)まで

内容	A1:配食サービス(調理と利用者宅への配達)	A2:ミニ・デイサービス(利用者の送迎と介助)
回数	2か月に1回(年間6回)	2か月に1回(年間6回)
場所	釜台町自治会館	和田西部町内会館
曜日	第2,4金曜日	第3木曜日、10:00~16:00
時間帯他	調理:8:30~13:30、配達:11:00~13:00	※介護士、保健師資格(経験)者は大歓迎

「協力ボランティア」募集の切り取り。 ※各町内会・自治会の役員に提出お願いします

A1、A2、:協力ボランティア ○印お願いします		
協力できるボランティア	A1:配食サービス(調理・配達)	A2:ミニ・デイサービス(送迎・介助協力)
住所	保土ヶ谷区	
名前・☎連絡先	☎	

「サービス利用希望者」募集の切り取り。 ※各町内会・自治会の役員に提出お願いします

B1、B2、B3、:サービス利用希望者 ○印お願いします		
希望サービス	B1:ふれあい食事サービス	B2:配食サービス B3:ミニ・デイサービス
住所	保土ヶ谷区	
名前・☎連絡先	☎	